

授業科目(ナンバリング)	日本国憲法(AD213)			担当教員	脇野 幸太郎		
展開方法	講義	単位数	2単位	開講年次・時期	2年・前期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
日本国憲法の基本的な内容について理解する。 日本国憲法で保障されている基本的人権について具体的な事例を通じて検討することを通じ、憲法が最も大切にしている「個人の尊重」の理念について理解する。 日本国憲法が私たちの生活や社会とどのようなかかわりを有しているのかについて理解する。							①④⑨⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	日本国憲法の基本的な内容について理解する。				・授業内小レポート ・小テスト ・定期試験	5% 5% 20%	
情報収集、分析力	社会で生じている人権問題について、自分なりに考え、判断できる。				・小レポート ・定期試験	10% 40%	
コミュニケーション力							
協働・課題解決力							
多様性理解力	日本国憲法の存在に関心を持ち、私たちと日本国憲法のかかわりについて認識できる。				・授業内小レポート ・定期試験	10% 10%	
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
定期試験のほか、小レポートを1回、小テストを1回実施し、これらを総合的に勘案して評価を行う。フィードバックは、レポートの内容については集約して授業中に紹介する形、小テストについてはその場で各自による採点と復習を兼ねた解説を実施する形で行う。							
授業の概要							
講義形式を基本とするが、折に触れて受講者と議論しながら、日本国憲法やそれに関する諸問題について一緒に考える機会を設けたい。 授業は、指定するテキストと毎回配布するレジュメを併用して行う。 授業では、みなさんが日本国憲法について初めて学ぶことを念頭に置き、具体的な裁判例や、実際に生じている事件などを題材にしながら、具体的かつ身近に日本国憲法が理解できるようにしたい。 この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分である。							
教科書・参考書							
教科書：特に指定しない。授業中に配布するレジュメに基づいて授業を行う。 参考書：大林啓吾・手塚崇聡編『ケースで学ぶ憲法ナビ』みらい、2017。 指定図書：参考書と同じ。							
授業外における学修及び学生に期待すること							
・予習：次回のテーマを授業の最後に提示し、それに関連する課題をポートフォリオにアップするので、それを行ったうえで、ポートフォリオ上で提出すること。 ・復習：当日配布したレジュメのデータをポートフォリオにアップするので、必要箇所の穴埋めができるようにしておくこと。 ・日本国憲法というと、堅苦しく、何だか縁遠いもののように感じるかもしれない。だが、実際には、私たちにとって非常に身近で重要なものである。その意味で、どの学科で学ぶにしても、日本国憲法について知っておくことは非常に重要である。常に自分と憲法との関係について考えながら授業に臨んでほしい。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	オリエンテーション なぜ憲法を学ぶのか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の進め方、授業の予定について説明する。</li> <li>・法とは何か、憲法とは何かということについて入門的な説明を行い、法学が専攻でないみなさんが日本国憲法について学ぶことの意味について考える。</li> </ul>	復習：自分がなぜ日本国憲法を学ぶ必要があるのか、考えをまとめておく。
2	第1章 日本国憲法の構成	日本国憲法の構成について理解する。特に、前文にみられる日本国憲法の精神について考える。	予習：第1回で提示した課題をポートフォリオに提出 復習：第1章の穴埋め
3	第2章 日本国憲法の基本原理① 国民主権	国民主権の意義について理解する。	予習：第2回で提示し課題をポートフォリオに提出 復習：第2章①の穴埋め
4	第2章 日本国憲法の基本原理② 平和主義	平和主義とその現代的意義について、集団的自衛権の行使容認なども考慮しながら理解する。 授業内小レポートを実施。	予習：第3回で提示した課題をポートフォリオに提出 復習：第2章②の穴埋め
5	第2章 日本国憲法の基本原理③ 基本的人権の尊重	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的人権の尊重、法の下での平等の意義について理解する。</li> <li>・日本国憲法において保障されている人権の種類と範囲について理解、把握する。</li> </ul>	予習：第4回で提示した課題をポートフォリオに提出 復習：第2章③の穴埋め
6	第3章 自由権的基本権① 幸福追求権・個人の尊厳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2回目～5回目の内容に関する小テスト実施</li> <li>・幸福追求権、個人の尊厳と、そこに含まれる自己決定権、プライバシー権という考え方について理解する。</li> </ul>	予習：第5回で提示した課題をポートフォリオに提出 復習：第3章①の穴埋め
7	第3章 自由権的基本権② 表現の自由	表現の自由の意義について理解する。	予習：第6回で提示した課題をポートフォリオに提出 復習：第3章②の穴埋め
8	第3章 自由権的基本権③ 信教の自由	信教の自由の意義について理解する。	予習：第7回で提示した課題をポートフォリオに提出 復習：第3章③の穴埋め
9	第3章 自由権的基本権④ 子どもの人権	虐待、校則などの観点から、子どもの人権の意義について考える。	予習：第8回で提示した課題をポートフォリオに提出 復習：第3章④の穴埋め
10	第4章 社会権的基本権① 生存権	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生存権の意義について、社会保障・社会福祉とのかかわりを念頭に置きながら理解する。</li> <li>・授業内小レポートを実施する。</li> </ul>	予習：第9回で提示した課題をポートフォリオに提出 復習：4 2章①の穴埋め
11	第4章 社会権的基本権② 教育権	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育を受ける権利の意義について、過去の裁判例などをもとに理解する。</li> <li>・授業内小レポートを実施する。</li> </ul>	予習：第10回で提示した課題をポートフォリオに提出 復習：第4章②の穴埋め
12	第5章 参政権的基本権	参政権の意義について、国民主権とのかかわりを念頭に置きながら理解する。	予習：第11回で提示した課題をポートフォリオに提出 復習：第5章の穴埋め
13	第6章 統治機構① 国会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三権分立について理解する。</li> <li>・国会、衆参両院の権能などについて理解する。</li> </ul>	予習：第12回で提示した課題をポートフォリオに提出 復習：第6章①の穴埋め
14	第6章 統治機構② 内閣、司法権（裁判所）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議院内閣制、内閣の組織、権能などについて理解する。</li> <li>・裁判所の構成と役割、違憲立法審査権、国民の司法参加（裁判員裁判）などについて理解する。</li> </ul>	予習：第13回で提示した課題をポートフォリオに提出 復習：第6章②の穴埋め
15	終章 憲法のこれから（憲法改正について）	授業のまとめを兼ねて、これまでの内容を振り返りながら日本国憲法の今後、特に、現在政府において検討されている憲法改正について検討する。	予習：第14回で提示した課題をポートフォリオに提出 復習：終章の穴埋め
16	定期試験		